

**IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実施運営業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和8年2月18日（水）から令和8年2月24日（火）
2	場 所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島県商工労働局県内投資促進課海外ビジネス担当監 (IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局事務局長) ・ 東広島市産業部ブランド推進課長 (IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会構成団体) ・ 呉市産業部商工振興課長 (IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会構成団体) ・ 三原市経済部観光課長 (IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会構成団体) ・ 竹原市企画部産業振興課長 (IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会構成団体) ・ 広島県酒造組合専務理事 (IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会構成団体)
4	議 題	IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実施運営業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について
5	担当部署	IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務予定者を株式会社電通西日本広島支社、ひろぎんエリアデザイン株式会社に決定した。</p> <p>なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は次のとおり。</p> <p>【A社 セカイタク】</p> <p>《プラス要素》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4社中、唯一、海外向けの広報活動を提案している。 ・ 輸出志向の醸成に関する提案がある。 ・ 視察提案が日本酒など酒類に沿った内容 ・ 危機管理計画など、運営体制が整っていることが見受けられる。 ・ レセプションと受賞発表会のテーマ性がしっかりしており現実性がある。 ・ 「4事業の連携」などわかりやすいストーリー構成になっている。 ・ TSS をフル活用した広報は魅力 ・ フランスを対象としたメディア戦略に特徴がある。 ・ レセプション会場での神楽等の演出はとても良い。

- ・独自の販路拡大へのつなぎの視点が見られた。
- ・海外における豊富な実績と、確立された実施体制は高く評価できる。

《マイナス要素》

- ・海外がフランスのみになっている
- ・セカクタクとの連動性が不明（連動による効果が不明確）
- ・消費者向けイベントが県内のみ
- ・視察ツアー（Aコース）について、酒類総合研究所と酒蔵通りの順番を逆にしたほうがスムーズではないか。
- ・ローカル放送での情報発信の訴求が未知数。
- ・一般消費者向けイベント会場に、東広島に次ぐ酒処である呉や竹原が入っていなかったことが惜しい。

【B社 株式会社中国新聞社】

《プラス要素》

- ・開催広報は集客が見込める県内の行事でPRできている。
- ・授賞式にて広島の新たな取組（真吟、酵母など）を発信
- ・消費者向けイベントに県外（東京）が含まれている
- ・地元へのPR効果は期待できる。
- ・中国新聞やRCCをフル活用した広報は魅力。また、歓迎レセプションのコンセプトも素晴らしい。
- ・一般消費者向けイベント会場に、TAUを入れる視点が面白かった。
- ・平和、祭り、国内、フラワー等、各地域への意識を感じた。
- ・アトラクションが印象的で、工夫がみられる。
- ・一般消費者向けの参加人数が期待できる。
- ・広報に力を入れられていることは評価できる。

《マイナス要素》

- ・海外向けの取組がない。（発信）
- ・動画制作の内容は不明
- ・視察先に対象外市町がある
- ・レセプション開催の動線に実現性があるか疑問。
- ・事業目的が他社と比較した場合、インパクトが弱く感じた。
- ・県内実績が多いが、海外実績があまりないように見受けられる。

【C社 株式会社電通西日本広島支社、ひろぎんエリアデザイン株式会社】

《プラス要素》

- ・特定のメディアにならない工夫がある。
- ・全体コンセプトがしっかりとしてる。
- ・アンバサダーの活用により国内への情報発信の訴求に期待ができる。
- ・レセプション会場の設計がしっかりとしており実現性がある。
- ・提案内容やメッセージがシンプルでわかりやすい。

		<ul style="list-style-type: none">・「1つの媒体社とタイアップすることの危うさ」という提案に説得力あり。・独自提案もあり、ワクワク感も感じる。・ヒロシマの意識を感じられる受賞式となっている。 <p>《マイナス要素》</p> <ul style="list-style-type: none">・海外向けの広報提案がない。・プレスツアー（受賞酒が広島のものとは限らない）の効果が疑問。・消費者イベントが県内のみ・見積について、詳細がない。・アンバサダーに対して、費用対効果の妥当性に疑問がある。 <p>【D社 IWC2026 プロジェクトチーム】</p> <p>《プラス要素》</p> <ul style="list-style-type: none">・海外来訪者を見込んだPRイベント・視察が県内広範囲・歓迎レセプションのコンセプトは素晴らしい。・ツアー造成の視点は良い。・歓迎レセプションにおけるエコ意識を感じた。 <p>《マイナス要素》</p> <ul style="list-style-type: none">・広報が国内のみ・歓迎レセプションの酒が西条に限定・視察先に対象外市町がある・どのコンテンツとも詳細が不明な点があり、全体的に拙速感がある。・伝えたいことはシンプルでわかりやすい。ただ、それを実現するための手段が弱く感じた。・一般消費者向けイベント会場に、東広島に次ぐ酒処である呉や竹原が入っていなかったことが惜しい。・見積について、詳細がない。・内容について、もう少し具体性がほしい。
--	--	---